



問 小学校統合化の重要課題であるスクールバス導入対策等について

答 スクールバス対象距離とバス巡回路及び通学班を考慮して検討したい (町長)

問 小学校の適正規模に関する町民アンケート調査から1年6か月以上が経過しました。現在、小学校統合化に向けて専門家の資料として作成していると思います。小学校統合化に係る事業費比較検討調査やスクールバス運用計画、小学校施設の在り方、統合に伴う給食調理室の追加施設規模の検討、調査、報告、町民説明会資料の作成等が主なものと考えられます。町民の意見を聞くことを目的としております。統合化に向けた進捗状況及びスクールバスの課題及び今後のスケジュール等についてお答えください。

教育長 現在、業務委託において検討資料作成の最終的な調整を行っています。スクールバスにつきましても、業務委託において費用算定の大まかなルート等の検討をしています。資料作成でき次第、議員説明後、各小学校区において住民説明会を実施する方向で準備を進めており、住民の皆様のご意見を踏まえ、速やかに手続きを進めたいと考えています。

町長 小学校の統合に関し、関心があるのはスクールバスだと思っています。スクールバスをどう回すのかということが大変重要になりま

す。現在、通学班が地区ごとに設置されており、その通学班がばらばらになることは考えられない。そのスクールバスを対象にする距離をどの辺にするかということろは最大の課題になるだろうと思います。まともり次第、議会へ提出後、11月、12月までは住民説明会が開ければと考えております。

教育長 小学校の適正規模等を検討していく中で、耐熱性能を確保したうえで、空調機能を有する体育館の新設又は改修等検討してまいります。

町長 各小中学校体育館には冷房が入っておりません。15年を待たずにできるだけ早く進めたいと考えております。今の校舎、体育館をそのまま放置するという形になってしまいます。できるだけ早くとはいつなのかということになるかと思いますが、最短という形でやらなければいけない。

問 令和3年10月28日に提出された、適正規模等検討委員会答申では、小学校統合化を令和15年としております。猛暑は災害とも言えますが、各小学校の猛暑対策として体育館への冷房設置対策等について、課題と今後の対

策についてお聞きします。小学校の統合化は、令和15年度小中一貫校のスタートでなく、前倒しをして迅速に検討していただきたいが答弁を求めます。





問 町政4期16年間の実績と自己評価について

答 自己評価は、住民の皆様にご判断をいただきました  
い(町長)

**問** 町政4期16年間の実績として、災害時早急対応、中学校校舎建て替え、各小学校整備、小中学校給食費無償化、またスマートインターチェンジ、工業団地整備等他にも多々ありますが、町長自身の自己評価について伺います。

**町長** 美里町の将来の姿を見据え、また「心身ともに美しく暮らせるまちづくりに」の実現に向け様々な施策を積極的に展開してまいりました。

自己評価につきましては、短期、長期的に解決しなければならぬ課題が山積しております。このため、住民の皆様

様にご判断をいただきたいと考えております。

**問** 各会、各団体の補助金減額についてスムーズに協議対応されたのか伺います。

**総合政 策課長** 各団体の運営により異なりませんが、十分な話し合いがされたものと理解しております。町民の皆様にご理解が得られるように、助成するよう努めてまいります。

**問** 陣見山天空の絶景スポット(パート2)について、林道陣見山線の草刈りは、どの業者が作業中なのか。また、白石地区につながる林道のバリケード設置・落書き看板・田良田のエゴマ

絞リ機の関係について伺います。

農林商工課長 草刈り作業については、寄居林業事務所が、町内業者に発注しています。

**町長** 絶景スポットの伐採をしたことも含めて、町所有の森林ではありません。県・白石共有組合と調整しながら進めたいと思っています。

田良田地区内は、辺地債を活用し、他には環境譲与税と町の一般財源を調整して、防火帯とハイキングコース整備を考えております。

エゴマの絞リ機につきましては、仲立ちしてくれということを両方の代表の方から言われれば、それはしてもいいのかなというふうに思っていますが、現状ではそういう話が無いので様子を見たいと考えています。

**問** 子どもが考える政策提案について、これからの未来を担う子ども達の視点から政策を取り組むことで、町への関心を高めることができると思いますが、見解を伺います。

**町長** 地域社会の一員として将来を担う子ども達から町づくりについて意見を出していただくことは大変重要なことだと認識をしております。町への関心を高めるとともに、町の取組の方向性を確認していくためにも重要なことと考えております。今後とも町政の課題や今後のまちづくりなどについて意見を聞くよう努めてまいります。

活用し、他には環境譲与税と町の一般財源を調整して、防火帯とハイキングコース整備を考えております。





問 中心拠点地区における県企業局開発について

答 土地利用調整を進めています（農林商工課）

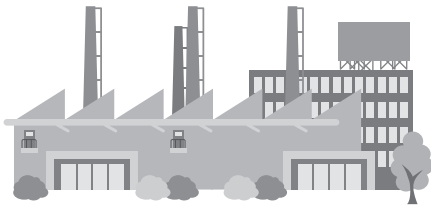
問

美里町は、県企業局による産業団地整備のための調査を甘粕地区の中心拠点地区（産業系土地利用エリア）約8haを進めることとしたとの議会説明がありました。雇用の場の確保による定住・移住の促進、税収の確保等を図るために重要な新たな産業団地の整備であり、県企業局による調査が進むよう連携して取り組むとしています。町の対応としては、地権者の意向確認、農林や都市計画の事前調整等があげられています。これら対応の進捗状況をお聞かせください。また、既存の産業団地の町内雇用者数、町への貢献度についても

お聞かせください。

農林商工課長 6月24日に地権者説明会を開催し、県企業局による産業団地整備のための調査協力と地権者の意向調査を実施しました。2者の方を除き土地の提供について協力する等の回答を得ました。9月23日には土地所有者ごとの金額を提示し、土地売買の同意書の提出等をお願いする予定です。農林の事前調整等は、都市整備部産業基盤対策幹が調整窓口となり行います。町は、調整資料を作成し産業基盤対策幹に提出するため、土地利用調整を進めています。既存の産業団地の町内雇用者数はF社に2名採用されてお

り、工場等の建築が実施されれば、雇用や税収等、町への貢献につながるものと考えられます。



問

長年慣れ親しんだ身馴川公園は令和3年度中に廃止され、この年度に新たな公園として、国指定史跡である水殿瓦窯跡を中心とした

公園整備と農村公園の再整備が計画されました。農村公園はミムリンパークとして令和4年度リニューアルオープンしています。水殿瓦窯跡を中心とした公園整備については、令和4年度に公園用地の購入が行われ、令和5年度の予算書には公園整備工事として850万円ほどが計上されています。どのような工事が実施されるのでしょうか。また何年度頃どのような公園としてオープンするのをお伺いいたします。

建設課長 民間事業者から企画・提案を求め決定するプロポーザル方式を取り入れ、公園の内容等を検討していきます。



水殿瓦窯跡

たいと考えております。企画・提案等の審査には、地元皆様にも委員としての参加を予定しています。案がまとまり次第議会に協議します。また、令和6年度から7年度中のオープンを予定しています。

様々な人々が訪れ、自由な時間を過ごす公園。身馴川公園に替わる新しい公園を計画しています。皆様の声を聞かせて下さい。





**問**

数年前の相談で雑草が冬になると枯れて何年も堆積することでカメムシの冬を越す寝床となり、春に近所の洗濯物に数十匹が張りつき、取り込むときに家の中に入ります。そこで、カメムシは強い臭いを出して洗濯物に附着させ、再度洗濯しても臭い臭いがなくならず、処分することにもなるそうです。この場所については定期的に、1年に1度程度の雑草の刈り取りからカメムシの発生はなくなつたとの報告受けました。

また、今年の5月に伺った耕作放棄地の被害は、篠が隣の畑まで伸びており、何とかならないかというものでし

**問**

町主導で扱いやすい、安全性の高い草刈り機の貸出し業務ができないか

**答**

まずはシルバー人材センターや農家の方々に草刈り作業をお願いしていただきたい(町長)

た。耕作放棄地の篠が道をまたぎ、隣の畑へ伸びている状態でした。耕作放棄地の地主さんはもう亡くなり、息子さんと話ができましたが、既に美里から転出して会社勤めで、畑に野菜を作る時間はなく、農地を売ることも貸す事もかなわない。できるのは年に数回の草刈り程度、両者の話を聞いて甲乙をつけ難い思いでした。ただ、簡単に草刈りができる機械があればと言っていた言葉がヒントになり、美里町内に点在する耕作放棄地の解決策の一つとして、町主導で扱いやすい、安全性の高い草刈り機の貸出し業務ができないか伺います。

遊 休 農 地 の 推 移					
年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
面積	37.2ha	28.1ha	18.8ha	22.4ha	18.0ha

資料：令和4年度行政報告書より

**農林商工課長** 毎年農業委員会では町内全ての農地のパトロールを実施しております。パトロールの結果を受け、管理不十分な所有者に対しましては、文書により適正な管理をお願いしているところでございます。

適正な管理のために機械の貸出し業務ができないかとのご提案ですが、ふだん機械を使い慣れていない方が使用することは危険が伴いますので、難しいものと考えています。除草などの農作業を受託している美里町農作業受託者の紹介ですとか、シルバー人材センターにもお願いすることができません。

**問**

長坂聖天塚古墳近くの空き地では、4・2m

くらいの高い草が、他の耕作放棄地ではカメムシや蛇が発生。みんな2次被害で、いま解決が必要なのではないかと思えます。

**町長**

我々が今お願いをしているのは、シルバー人材センターや農家の方々に草刈りをやってみよう、まずはその方をお願いをすると。シルバー人材センターは草刈り機も持っていますし、それから除草剤をまく機械も持っていますので、現状でもお受けしている仕事もあり、そういった中でまずお願いをしたと思います。

